

50 山形県奨励品種

品 種 名 (系統名) 両 親 名	採用 年度	出穂 期月日	成熟 期月日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本/m <sup>2</sup>	芒の 多少・ 長短 型	草 穂 発 芽 性	玄 米			食 味		
									色 沢・ 光沢	心 白	腹 白		千 粒 重 g	品 質
[奨励品種] は え ぬ き (山形45号) 庄内29号×秋田31号 (あきたこまち)	平成 3年	8月 7日	9月 19日	73.0	17.6	477	中・ 中	中	中 澁・ 良	-	極 少	22.1	上 の 上	上 の 中
[優良品種] ど ま ん な か (山形35号) 中部42号×庄内29号 (イブキワセ)	平成 3年	8月 3日	9月 13日	83.0	18.8	423	やや 少・ 中	中 難	淡 澁・ 良	-	少	23.0	上 の 中	上 の 中
[優良品種] サ サ ニ シ キ (東北78号) 奥羽224号×ササシグレ (ハツニシキ)	昭和 39年	8月 6日	9月 17日	83.8	18.1	474	少・ 短	穂 数 中	淡 澁・ 良	-	多 く 中	21.3	上 の 下	上 の 中
[優良品種] は な の 舞 い (庄内32号) 北陸99号×コシヒカリ	昭和 62年	7月 29日	9月 7日	87.2	17.7	419	少・ 短	偏 穂 重 難	淡 澁・ 良	-	少	21.6	上 の 下	上 の 下
[優良品種] あ き た こ ま ち (秋田143号) コシヒカリ×奥羽292号	平成 9年	8月 2日	9月 11日	86.0	18.4	450	少・ 短	偏 穂 数 難	中 澁・ 良	-	少	22.1	上 の 中	上 の 中
[優良品種] ひ と め ぼ れ (東北143号) コシヒカリ×初星	平成 9年	8月 7日	9月 17日	81.3	19.1	444	やや 少・ 短	偏 穂 数 やや 難	中 澁・ 良	-	-	22.6	上 の 中	上 の 中
[優良品種] コ シ ヒ カ リ 農林22号×農林1号	平成 9年	8月 13日	9月 24日	91.2	18.1	422	少・ 短	偏 穂 重 難	濃 澁・ 良	-	-	21.3	上 の 下	上 の 中

(水稲)等の特性一覧表

諸抵抗性					生 育 の 特 徴			栽培上の留意点	
葉 い も ち	穂 い も ち	白 葉 枯	紋 枯	耐 冷 性	耐 倒 伏 性	生育初期	生育中期		生育後期
						移 植 ~ 節 間 伸 長 始 期 まで	節 間 伸 長 始 期 ~ 穂 孕 期 まで		穂 孕 期 ~ 成 熟 期 まで
中	中	やや 弱	-	極 強	強	苗丈はやや短め で分げつは少ない。	葉色濃く生育量 は少なめである。	短稈短穂で疎粒 であることから 登熟が早い。	初期成育を確保し、十分な 粒数確保に努めるとともに刈 遅れないよう注意する。
やや 弱	やや 弱	中	-	中	やや 強	草丈はササ並み で分げつはやや 少ない。	生育量は中庸で 受光態勢がすぐ れる。	中間で、粒着も 中程度であるこ とから登熟は比 較的早い。	中程中間型で特性的にバラ ンスのとれた品種であるが、 いもち病に弱いので適期防除 に努める。
やや 弱	弱	弱	中	やや 弱	弱	分げつしやすい。 初期の低温で生 育が遅れやすい。	葉身と節間が伸 びやすい。	止葉が大きいと 倒伏しやすく登 熟が悪くなる。	健苗を適期に移植するととも に少肥で受光態勢をよくし、 いもち病に注意する。生育量 が過大になると、倒伏しやす く、品質も低下するので生育 調節を十分行う。
やや 強	中	やや 弱	中	極 強	中	苗は長めで分げ つは少なく草丈 長い。	節間は長めでや や長程になりや すい。	葉身はやや長い が枯上がりは少 ない。	健苗の適期、田植と保温的水 管理によって生育促進を図り、 早期に茎数を確保する。多肥 栽培を避け、受光態勢を良く して登熟向上に努める。
中	やや 弱	やや 弱	強	中	中	苗は葉色濃く短 苗である。	葉色が濃くその 後草丈が伸長す る傾向がある。	登熟後期の枯れ 上がりにより稈 質が低下しやす い。	高温登熟性がやや劣り白粒の 発生が見られるので平坦部で の極端な早植えを避ける。ま た、下葉枯れが多くなりやす いので、中干しや間断かん水 に努める。
やや 弱	中	やや 弱	-	極 強	やや 弱	葉色は濃く推移 しやすい。	分げつの発生は ササより少なく、 葉色は濃く推移 する。	稈長はササ並で やや長く、穂数 はササより少な い。一次枝梗 割合が高く、登 熟が早い。	ササニシキより穂数、一穂も み数が少なく、栽植密度や施 肥に配慮し、もみ数の確保に 努める。
弱	弱	強	-	極 強	弱	苗は、はなの舞 い並に伸びやす く葉数が進みに くい。	分げつはササよ り少なく葉身が 伸びやすく、葉 色は比較的淡い。	長稈で稈質もや や柔であり耐倒 伏性は弱である。	晩生種のため、条件のよい平 担地での作付けに限る。生育 量やもみ数の増加は倒伏や登 熟不良に結びつくため、施肥 や栽植密度に留意する。

品 種 名 (系統名) 親 名	採 用 年 度	出 穂 期 月 日	成 熟 期 月 日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本/m <sup>2</sup>	芒の多少・長短 型	草 穂 発 芽 性	玄 米			食 味		
									色 沢・光 沢	心 白	腹 白			
[認定品種] 雪 化 粧 (山形22号) 奥羽301号×び系94号 (アキユタカ)	平成3年	7月31日	9月17日	84.8	20.6	383	少・短	偏穂重	中	淡 白	少	23.1	中の上	中の中
[認定品種] ゆ め さ や か (山形71号) 山形40号×奥羽341号	平成12年	7月27日	9月4日	79.0	18.2	352	少・中	偏穂重	中	中 白	少	21.7	上の中	上の中
[認定品種] 里 の う た (山形54号) 庄389×東北143号	平成9年	8月2日	9月10日	84.8	18.2	430	中・中	中間	やや難	淡 白	極 少	22.2	上の上	上の中
[認定品種] 山 形 84 号 庄1658×山形64号	平成16年	8月1日	9月11日	66.0	17.3	454	無	中間	中	—	少	22.4	上の中	上の中
[優良品種・もち] ヒ メ ノ モ チ (奥羽糯277号) 大系227号×こがねもち	昭和47年	8月1日	9月10日	79.0	18.6	405	少・短	偏穂重	易	乳 白	—	21.6	上の中	上の中
[優良品種・もち] で わ の も ち (び系糯60号) び系38号×中新糯40号	昭和41年	8月11日	9月23日	81.4	18.0	423	無	偏穂重	易	乳 白	—	19.1	上の中	上の中

諸抵抗性					生 育 の 特 徴			栽 培 上 の 留 意 点	
葉いもち	穂いもち	白葉枯	紋枯	耐冷性	生育初期	生育中期	生育後期		
					移植～節間伸長始期まで	節間伸長始期～穂孕期まで	穂孕期～成熟期まで		
中	やや強	やや弱	—	中	草丈はやや長めで分げつはやや少ない。	草丈はキヨニシキよりも長く茎が太い。	やや長稈であるが稈が強く粒着も多い。	偏穂重型で強稈多収品種であるが、目標収量は720kg/10a程度を上限とする。	
やや強	やや強	弱	—	やや強	みちのくわせに比べ草丈は長く、葉色はやや濃い。	みちのくわせに比べ草丈は長く、葉色はやや濃い。	みちのくわせに比べ稈長はやや短く、穂長はやや長い。穂数は多い。	いもち病抵抗性及び耐冷性はやや強であるが、いもち病の早期発見、防除に心掛けるとともに障害型例外危険期の深水管理等に留意する。また、これらを助長する多肥栽培はない。	
中	中	やや弱	—	極強	中	苗丈はキヨ並で葉幅はやや広く葉色は並～やや濃い。	草丈はキヨ並で茎数がやや多く、推移する。	稈長、穂長がやや長く、穂数がやや多くなる。	稈質がやや弱いこと、いもち病抵抗性が中程度であることから、極端な多肥栽培は避ける。
やや強	弱	やや弱	—	極強	強	苗丈短く、草丈も短い。茎数はやや多い。葉色はやや濃い。	草丈は短く、茎数はやや多い。葉色はやや濃い。	稈長は短い。止葉が立ち、草姿がよい。	穂いもちのは場抵抗性が弱なので、移植時の箱施用剤使用など適期適正防除に努める。品質と食味特性を低下させないため、多肥栽培は行わない。
強	強	弱	強	やや強	中	苗はやや長めで分げつは並。	葉身はやや長めだが、節間の伸びは並。	登熟は比較的安定している。	白葉枯病に弱いので白葉枯病の多発地帯は不適。稈混入となりやすいので、種子更新に努める。
やや弱	中	弱	弱	弱	やや弱	分げつはややとりやすい。	節間伸長は並。	止葉は大きくなるとやや草姿が崩れる。	葉いもちに弱い。早植し、生育を進める。

品名 (系統名) 親名	採用 年度	出穂 期月日	成熟 期月日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本/m <sup>2</sup>	芒の 多少・ 長短 型	草 稈 性	玄米			食 味		
									色 沢・ 光沢	心 白	腹 白			
[優良品種・酒米] 出羽燦々 (山形酒49号) 美山錦×青系酒97号 (華吹雪)	平成 7年	8月 4日	9月 16日	89.0	19.0	320	無	穂重 やや難	中 給・良	多	少	26.5	上 の 下	—
[優良品種・酒米] 美山錦 (信放酒1号) たかね錦のγ線照射突然変異	昭和 63年	8月 1日	9月 14日	93.4	20.0	362	無	穂重 難	中 給・良	中	少	24.9	中 の 上	—
[認定品種・酒米] 山形酒86号 磁系酒56号×山形酒49号	平成 16年	8月 7日	9月 21日	79.0	18.3	413	無	偏穂重 やや難	—	多	極少	26.3	上 の 中	—

諸抵抗性						生育の特徴			栽培上の留意点
葉 い も ち	穂 い も ち	白 葉 枯	紋 枯	耐 冷 性	耐 倒 伏 性	生育初期	生育中期	生育後期	
						移 植 ~ 節 間 伸 長 始 期 まで	節 間 伸 長 始 期 ~ 穂 孕 期 まで	穂 孕 期 ~ 成 熟 期 まで	
やや弱	やや弱	中	—	やや強	中	苗はやや長めで 分けつはとれに くい。	葉色はやや淡く、 節間がやや伸び やすい。	美山錦より稈は やや短い。	保温的水管理で分けつを促進 する。千粒重を確保するため m <sup>2</sup> 当たり粒数を多くしない。 葉いもちに弱いので適期防除 に努める。
やや強	中	中	—	やや強	やや弱	苗はやや長めで 分けつはとれに くい。	葉色やや淡く、 節間が伸びやす い。	長稈で倒伏しや すい。	保温的水管理で分けつを促進 する。倒伏しやすいので、生 育調整を徹底する。千粒重を 確保するためm <sup>2</sup> 当たり粒数を 多くしない。
やや強	やや強	やや強	—	極強	中	草丈はやや短く、 分けつはとりや すい。	草丈はやや短く、 茎数はやや多い。 節間伸長は並。	稈長は長すぎず、 草姿は良い。	醸造適性を低下させないため、 多肥栽培を避ける。葉いもち 及び穂いもちのほ場抵抗性が 不十分なので適期防除に努め る。